

# いちよう

## 「待乳山のお稲荷様に関する一考察」 本龍院執事 深谷昌広

現在の待乳山には、本堂の裏手に待乳山稲荷尊がおまつりされております。このお稲荷様は昭和十七年に当時の住職が霊夢のお告げによって、中庭に埋もれていたお稲荷様を山上へ移しおまつりしたそうです。

また私がまだ若い頃に先輩の僧侶より聞いたことには、その後の戦火で焼かれたため豊川稲荷様より御霊（みたま）分（わ）けをいただき、お社を修復されたそうです。

実際に植木をかき分け、お稲荷様の祠（ほくら）の裏に回ってみますと、祠の台座には「昭和十七年十一月 奉祠遷座自庭園」とあり、横田真戒住職と副住職の平田真徳師、当時の信徒総代のお名前が刻まれております。

そして屋根の部分には「稲荷祠屋根修復 昭和二十八年十月」とあり奉納された方のお名前が刻まれております。これが戦後の修復の時だと思われます。

また稲荷社の隣には道灌稲荷の碑が立っております。道灌稲荷様については、江戸時代に当山の鎮守としておまつりされていたことが『寺社書上げ』（文政八年）に記載されております。しかしこの道灌稲荷様がその後どうなったかは残念なこと不明です。長くお参りされているご信者に尋ねてみたり、戦前の『歓喜』誌などを当たりましたが、全く分かりませんでした。そこで私なりにいくつかの仮説を立ててみました。

まず【①明治維新の神仏分離で処分、もしくは他の神社に移設された。】と考えました。事実、廃仏毀釈の時代に寺院から神社へ移されたご神像や、ひどいときには壊されたものも多くあったようです。

また【②関東大震災で倒壊した。】可能性も考えました。例えば震災の時に本堂脇にある戸田茂睡の碑も倒壊し、その後境内を整備する際に整理されました。

（現在の碑は昭和三十年に再建したもの）

しかし震災後に発行された『大いなる哉浅草観世音』に「鎮守道灌稲荷社」という記述があり、震災後も道灌稲荷様がお祀りされていたことがわかります。

そこでもう一つ考えられるのは【③埋もれていた待乳山稲荷尊こそ道灌稲荷尊である】という可能性です。

例えば『寺社書上げ』や『新選東京名所図会』に道灌稲荷の他に稲荷様の記載はありませんので、震災後に中庭に埋もれた道灌稲荷様を、待乳山稲荷様として山上にご遷座し、そして戦後に修復したと想像することもできます。これはあくまで私の想像でしかありません。しかし江戸の香りを色濃く残す待乳山には、道灌稲荷様の御威光が今も続いている様な気がします。



# 坐禅の効能

住職 平田真純

最近、藤井聡太さんの活躍で将棋が話題になることが多くなりました。

今はどうかはわかりませんが、少なくとも私の若いころは、将棋や囲碁はスポーツの範疇に収められていました。体を動かさないのになぜスポーツなのか不思議に思っていた記憶があります。

しかし、あれだけ頭を使い思考するのですから、かなりエネルギーは消耗することでしょう。「頭の運動」という言葉もあるように、将棋や囲碁をスポーツとみなすのも理にかなっているのでしょうか。競技者にとっては、頭の疲労回復というのも重要な要素になってくるのではないかと想像します。

体を動かすスポーツでも、身体の疲労回復とともに、頭ももちろん使いますので、頭の疲労回復、そしてメンタルのケアなども大切になってきます。

坐禅などの精神修養は、心を静めリセットするので頭の疲労回復、メンタルケアなどにとっても効果があると思います。心の落ち着きは「元気」につながります。日常生活でもたまった疲労は取り除き、いつも澁漑とした気分でいられるよう工夫したいものです。



## 行事報告



### 「百味講 報告」

三宝に乗せたお供物を掲げた世話人を先頭にお練りにて昇堂。堂内ではたくさんのお供物にお供えし、尊天様を供養いたしました。

また昨年末より皆様にご参拝いただいた毘沙門天様の法楽も併せて行いました。



### 「節分会 報告」

今年はコロナの感染拡大のため、信徒総代をはじめとする年男による豆まきは残念ながら中止となりました。予定していた年男の皆様代わりに代わって当山僧侶が威勢よく豆をまき皆様の開運除災を祈願いたしました。

### 「朝まいり会正五九法要 報告」

昨年は中止になりました朝まいり会正五九法要を執行いたしました。会員の皆様にはご随喜はご遠慮いただき僧侶のみにて百味法要を執行いたしました。5月、9月に予定しております大般若法要も執行できることを祈っております。

### 「七五三 報告」

1月16日、御宝前にて行者より無病息災を祈念し、お加持を授かりました。健やかなご成長をお祈り申し上げます。 細居(ほそい)大資(まさし)さん(5歳)



## ▶ 行事紹介 ◀

### 稲荷祭

3月6日(日) 午前11:00 講金:1,500円也

3月6日(日)稲荷祭を執行いたします。

当山境内には末社が多数ございます。今回は本堂西側にお祀りしております稲荷尊を供養いたします。

当山では主にご真言を唱えたお勤めを薦めておりますが、稲荷尊におきましては『南無待乳山(なむまつちやま)稲荷大明神(いなりだいみょうじん)』という宝号(ほうごう)をお唱えいたします。

ご本尊様はもとより、稲荷尊をはじめとする各末社にも大変熱心にお参りをされている方を多くお見受けされます。

この機会に稲荷尊とのさらなるご縁を深めていただければ幸いです。

講中お申込みの方にはストラップの付いた開運守を授与いたします。

### 婦人講

3月20日(日) 午前11:00 講金:1,500円也

3月20日(日)婦人講を執行いたします。

婦人講は大正元年に老朽化が進んだ本堂を修繕しようとする当時の婦人信徒方が声掛けをしたことから始まった歴史ある講中です。本堂修繕という形で篤き信仰心が現れた講中であります。

現在においても仏具をはじめ境内における備品等にご信徒の皆様方からのご寄進によるものが多くございます。

信徒の方々の気概を引き継ぐ婦人講にご参加されてはいかがでしょうか。男性の方もお申込みいただけます。

各法要はでのご随喜はご遠慮いただきます。ライブ配信にてご参加いただけますので、ご利用ください。

## 期間限定行事

コロナ禍に対応して、少人数での行事を、  
期間限定(令和4年3月までの予定)で行っています。

※注意事項:マスクは必ず着用して下さい。  
お勤めは黙読または微音でお願いいたします。

### ① 坐禅の会 日時:3月26日(土) 午前9:30~10:30

場所:待乳山本龍院 信徒会館大広間 定員:30名  
参加方法:2月20日より予約受付開始

### ② 末社詣りの会 日時:3月31日(木) 午前10:00~

参拝方法の一例として、当山僧侶が皆様と一緒に順番に末社を回りお詣りをします。

## お知らせ

### 【諸行事参加について】

#### ●朝まいり会・写経の会 ▶予約電話番号 080-7419-1297

朝まいり会・写経の会は予約制となっております。朝まいり会は毎月1日から7日(正月は8日から14日まで)開催しております。写経の会は第2日曜日とその前日の土曜日の計2日、それぞれ午前10時の開催となります。いずれも毎月15日より、翌月分のご予約を専用電話番号にて、ご本人様のみ受付いたします。朝まいり会はライブ配信がございますので、ご利用ください。



#### ●諸講・合同大般若法要

当面の間、当山僧侶のみで執り行います。ライブ配信がございますので、ご利用ください。お申込み頂いたお札、お供え物等は法要終了時より受け取り可能です。ライブ配信がございますので、ご利用ください。



## 3月行事予定

### 稲荷祭

3月6日(日) 午前11:00 講金:1,500円也

旧暦の初午の日に、稲荷尊御宝前にて各家の家内安全・商売繁盛を祈念いたします。

### 婦人講大法要

3月20日(日) 午前11:00 講金:1,500円也

当山の興隆に貢献されてきた伝統ある講です。皆様の家内安全・身体健全を祈念いたします。

### 朝まいり会

3月1日~7日 午前8:00~8:30 会費:500円也

※事前予約制 詳しくは2面をご覧ください

### 写経の会

3月12日、13日(土、日) 午前10:00 会費:500円也

※事前予約制 詳しくは2面をご覧ください

### 合同大般若法要

3月25日(金) 午前11:00 会費:5,000円也

※事前予約制 詳しくは2面をご覧ください

## 4月の行事

### 安全講

4月17日(日) 午前11:00 講金:1,500円也 (1 躰増毎 500円)

#### ◆◆一月御礼法要申込者御芳名◆◆

##### ●百味供養法要

市原保美、林屋克三郎、佐山瑞樹、三崎登子

##### ●大般若法要

(株)大蓄ビル、(株)セレモニー鈴正、市原保美  
北島音楽事務所、(株)丸彦、(株)大雄、吉田純真  
ダイセーホールディングス(株)代表取締役社長栗田秀男  
伊東海・恭子・花夏、西川晃敏、林屋講、(株)たけした事務所  
加藤聡一郎

#### ◆◆一月諸講奉納者御芳名◆◆

##### ●大般若講

壹萬円:竹中輝夫、小林敦子

##### ●百味講

壹萬円:秋山幸子、大野まさ子

五万円:高岡京子、長谷川美智子

参万円:尾崎寛・こずえ、安井直美

#### ◆◆一月奉納者御芳名◆◆

五万円:北島音楽事務所、井上穰、山玉國雄

参万円:福寿園大野晃央、東京力車、宇田川政子、森幸江

崎山方央、橋本吉巧、山本恵津子

貳万円:菅原磨枝、松本達郎、塩見直子・保子

胡麻油一斗缶:小林敦子、小林章、魚澤章人、三崎登子、松永晴児

#### 胡麻油一斗缶:漆原一良

壹萬五万円以上:(株)たけした事務所

壹萬円以上:宮司貴広、松浦豊子、三浦恵理香、青木健子

長谷川美智子、中込正文、大嶋千晶、坂本英一

笠井勝彦、鶴ノ澤弘充・かなえ、田村皆禮、久保田雅大

尾崎寛・こずえ、日置千弓、ボディクリスタル池袋清水淳也

(株)蜂谷、浅沼正治、永井寿雄、岡村守道・美智子

聖天町会会長 宮崎親夫、田中次郎、小川京子

恵宏工業 代表取締役 横田宏樹、前山和宏

日本広告(株)取締役社長 浦野孝

橋本商事(株)代表取締役 橋本和夫、有馬礼子、古尾谷誠一

伊波信明、加治哲也、都志裕子・智津、(株)キクヤ小瀧隆義

五万円以上:久保田富美子、高岡京子、荻原昭二、竹内大樹

松本久美子、山田恭子、蒲生義明、浅沼正治、松岡幹人

内田生花店、長寄貞昭、上原由美子、渡邊善子、野崎壘美子

坂本工芸社 坂本真一、常盤明世、鈴木逸朗、(株)洗真田村かほる

加納昇子

参万円以上:水野聡・佳世子、佐々木ゆか商店、(株)笹川製作所

筑井計成、片岡靖志、小原正久、上嶋諭、上嶋聖人、菅原

貳万円以上:櫛野絵美、山口聡仁、佐藤重俊、小嶋美西

壹万円以上:河野栄太郎、安部かおり、滝本照子、藤平明尚

梅山和隆、木村和道、伊藤祥子、伊勢田依里美(敬省略)



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。

ご意見やご質問は [ityou@matsuchiyama.jp](mailto:ityou@matsuchiyama.jp) までメールをお送りください。

